

岡 尚省教授（内科学・神経内科）、伊介 昭弘教授（歯科）、川村 哲也教授（大学直属/臨床研修センター）、清田 浩教授（泌尿器科学）、新美 茂樹教授（産婦人科学）、小原 平教授（国領校・英語研究室）の紹介が行われ、松藤学長、穎川同窓会長、浅川医学科保護者会長、学生会代表から記念品が贈呈された。

退任記念講義終了後、退任される教授を囲んで退任記念パーティーを「東京プリンスホテル プロビデンスホールにて開催した。会場には、教職員、同窓、学生など多くの参加があり、盛大なうちに会は終了した。

## 2. 医学科国領校最終講義

2020年3月末日をもって定年により退任される 小原 平教授（国領校・英語研究室）による退任記念講義を2020年1月18日（土）に西新橋校大学1号館6階講堂にて開催した。

演題名 小原 平教授 「中世の書簡－マーガレットとサーバントの役割－」

講義終了後には、松藤学長、穎川同窓会長、浅川医学科保護者会長および学生代表者から記念品が贈呈された。

## (2) 看護学科

### I. 教学関係

#### 1. 教学委員会

看護学科教学委員会は、看護学科教学委員長1名、看護学科教学委員原則4名をもって構成され、定例として毎月1回開催されている。

教学委員は以下のとおりである（2019年度は委員5名で構成）。

2019年4月～2020年3月

教学委員長 田中 幸子

教学委員 中村 美鈴、高橋 衣、小谷野康子、梶井 文子、嶋澤 順子

#### 2. 教学関連の主な事項

- ① 2019年度は、1年生60名、2年生59名、3年生61名、4年生58名で新学期を迎えた。
- ② 2019年度オリエンテーションは、4月4日から12日にかけて実施した。カリキュラムや学生生活上の注意などの説明の他、キャリア支援に関するシンポジウム、健康診断やカルト教団、飲酒に関する注意喚起も並行して行われた。また、医学科新入生と合同で、スタートアップ研修や救急蘇生実習を行った。
- ③ 4月5日、学生が自身の知識獲得状況を確認し、今後の学修課題を明確にすることを目的として、2～4年生を対象に科目横断総合試験を実施した。
- ④ 5月11日、看護学科4年生と医学科5年生による、医療倫理に関する共修演習を実施した。
- ⑤ 7月6日、全学年の保護者を対象に、学生に関する情報交換会を開催した。同日に第1回看護学科保護者会総会が開催された。
- ⑥ 7月10日、学生、教学委員、学生委員、カリキュラム委員会合同FD・SD会議を開催した。
- ⑦ 次の期間に定期試験を実施した。  
前期 6月29日、7月13日、8月19日～8月21日、9月9日～9月13日  
後期 12月16日、1月27日～2月4日
- ⑧ 8月24日、27期生の「看護への思いを新たにする式」を挙行了した。
- ⑨ 英国キングスコレッジロンドンと慈恵間で行われる交換留学について、9月23日～10月11日に4年生2名がセントトーマス病院で3週間、KCLの2年生2名が第三病院、本院で4週間臨地実習を行った。
- ⑩ 10月28日、解剖諸霊位供養法会が行われ、4年生が参加した。
- ⑪ 11月9日、4年生の看護研究発表会を開催した。
- ⑫ 11月16日、学祖高木兼寛先生の墓参に、学生代表が参加した。
- ⑬ 12月17日、吉田絵里子氏による講演会「LGBTから多様性を学ぼう」を開催した。
- ⑭ 3月7日、医学科と合同による卒業式が西新橋キャンパスで行われ、25期生57名、24期生1

名の計58名が卒業し、慈大賞、同窓会賞、日本私立看護系大学協会賞、保護者会賞がそれぞれ贈られた。保護者会は2019年度からの新設賞で、4年間に渡りeポートフォリオを有効活用し、主体的に学修を進めた最優秀学生に対して贈呈された。

尚、例年実施している講師会、米国オレゴン州ポートランドの看護研修、シンガポール国立大学研修、卒前トレーニングは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止された。

## II. 入学試験

1. 2020年度入学試験は、2020年2月10日に一次試験（筆記試験）を、2月13日に二次試験（面接）を実施した。志願者は402名、入学者は60名であった。入学者の内訳は次のとおりである。

- ① 女子 57名、男子 3名
- ② 現役 53名、1浪 7名
- ③ 地域別（高校所在地別）入学者数
  - 茨城県 1名
  - 群馬県 1名
  - 埼玉県 8名
  - 千葉県 3名
  - 東京都 36名
  - 神奈川県 9名
  - 大阪府 1名
  - 宮崎県 1名

2. 2019年度オープンキャンパスは、7月20日、21日の2日間開催し、参加者はそれぞれ390名（昨年比－74名）、556名（昨年比－8名）、計946名であり、昨年度より82名減少した。この他、11月2日ファブール祭に合わせて、大学説明会を実施した。参加人数は186名（前年比－30）であった。

3. 受験生の確保を目的として、学外で開催された大学進学ガイダンス等に、教員・学事課職員が参加した。

## III. 国家試験

第109回看護師国家試験は2020年2月16日に、第106回保健師国家試験は2月13日に実施され、その結果が3月19日に発表された。結果は下記のとおりである。

看護師 58名受験（既卒0名）、58名合格 合格率 100.0%（全国平均89.2%）  
保健師 20名受験（既卒1名）、20名合格 合格率 100.0%（全国平均91.5%）

## IV. 学生生活アドバイザー

1、2年生を対象とし、比較的若手の教員が5～6名の学生を担当し、前期、後期にそれぞれ交流活動を行う他、適宜活動を自由に行った。学習や生活上の悩みなど、問題を早期に把握する手段として有益であった。

## V. 進路指導関係

昨年度より指導対象学年を3年生からにするなど、早期の取組を行った。

2020年3月卒業生58名の進路の内訳は、次のとおりである。

本学附属病院への就職 33名  
進学 6名  
保健師として就職 3名  
他病院 16名

## VI. その他

1. 看護学科、大学院が、附属病院、地域住民、地方自治体、地方の保健医療福祉機関と連携し、地域住民の健康と生きる力を看護の力で支える活動を組織的に展開することを目的とし、地域連携看護学実践研究センター（JANPセンター）を開設して2年目を迎えた。みんなの活動、みんなのまなび場、みんなの保健室の3部門に分かれ、さまざまな活動を実施した。